

かきた
広報



No
1036

今号の主な内容

進め!山田町 復興ニュース	2~3
平成24年度決算	6~7
町のわだい	8~9
みんなのスペース	14

奮い立たせる熱い鼓動

【2013山田農業まつり・関連記事8頁】

11月1日号 2013

CONTENTS

進め！山田町 復興ニュース

復興整備事業、相次ぎ着工

大津波と猛火がわが町に襲いかかったあの東日本大震災から2年半余り。10月までに中心部の山田や織笠、大浦の各地区で次々と復興整備事業が着工し、いよいよ本格復興に向けて駆け出しました。震災を経た喪失感と悲しみはあまりにも大きく、いまだに癒えるものではありませんが、確実に光は見えています。

●山田地区

山田地区の復興整備事業（対象面積・計約43・2畝）では、大規模な災害公営住宅の建設や商工業施設の再生を図ります。

10月2日、JR山田線の陸中山田駅（休止中）近くの特設会場で行われ、佐藤信逸町長はあいさつで「一日も早く被災者の皆様の住まいの確保となりわいの再生を図りたい」と決意を述べました。

同地区の市街地は大津波と火災で壊滅状態となり、現在も一部の仮設店舗などを除いて復旧が進んでいません。復興整備事業は、①住民移転先の高台に住宅を建てる防災集団移転促進事業（約17・9畝）②陸中山田駅周辺の津波浸水区域を約3倍かさ上げして宅地整備をする土地区画整理事業（約20・3畝）③同駅前商業地などの再開発を

進める中心市街地拠点（約2・3畝）と、県立病院などの公共施設を建てる公共防災拠点（約2・7畝）を整備する津波復興拠点整備事業——が柱です。

平成30年度の完成目指す

事業主体である町の委託を受けた独立行政法人都市再生機構（UR）が、大手ゼネコンなど5社でつくる山田町震災復興事業共同企業体に主な工事を発注しました。総事業費は約310億円で、平成30年度の完成を目指しています。

安全祈願祭は工事関係者や町民ら約140人が出席。神事の中で佐藤町長が盛り土に植えた笹を鎌で刈って土地を整える「刈初の儀」を行った後、町長や昆暉雄・町議会議長、達増拓也・岩手県知事（代理）、阿部幸栄・山田町商工会長らが神前に玉串を供えて工事の安全を祈願しました。



● 織笠地区

津波被害が甚大だった織笠地区でも8月、計約15・6畧の防災集団移転促進事業と土地区画整理事業が着工しました。総事業費は約11・2億8千万円で、平成27年度中の完成を見込んでいます。

織笠地区では全家屋のほぼ5割に当たる約540戸が全壊や大規模半壊などの被害を受けました。今回の防集事業では織笠小学校北側一帯の山地を切り崩し、約13・1畧の宅地を第1住宅団地として造成。自力再建住宅や災害公営住宅が建てられるようにします。区画整理事業は第1団地の工事で発生した土を



織笠地区復興整備事業の計画図

計画では集落内に災害時の避難路にもなる幅6畧、総距離2・4畧の生活道路を整備し、高台住宅2団地8戸や災害公営住宅3団地31戸分の宅地を造成。災害時でも船越地区への連絡を可能にする延長約1畧の高台道路も新設します。また、隣接する小谷鳥地区では高台に1団地4戸を建てることになっています。

用い、同小南側の2・5畧の土地を4〜9畧にわたってかさ上げし、第2住宅団地の宅地を整備します。

● 大浦地区

大浦地区漁業集落防災機能強化事業の集落道整備工事が着工し10月10日、佐藤信逸町長や大浦漁村づくり振興協議会（生駒利治会長）の関係者が出席して地元の霞露嶽神社で安全祈願祭が行われました。主な事業は平成27年度に完成する予定です。同地区は全家屋の約37%に当たる133戸が津波などで被災しました。

計画では集落内に災害時の避難路にもなる幅6畧、総距離

待望の新魚市場が落成

山田漁連 船越湾漁協

山田漁連（生駒利治会長）と船越湾漁協（湊謙組合長）の新しい魚市場が、このほど相次いで落成しました。関係者は漁業の町・山田の復興を担う新市場に大きな期待をかけています。山田漁連の新しい魚市場は旧施設の隣接地に建てられ、床面積が約2640平方畧。完全閉鎖型の施設で、海鳥やガラス、ネコの害を未然に防ぐことができます。鉄骨に不燃性のテントを張り巡らせた構造を採用、魚市場としては全国的に珍しいといえます。



山田魚市場の初競りで目利きする買い受け人ら



近代的な外観の新しい船越湾漁協の魚市場

沈下するなどの被害のため使用に支障があり、昨年8月に着工。総工費は約4億7千万円です。生駒会長は落成式は落成式で、12月にかけて本格化するサケ漁の活況に期待し、衛生管理を徹底した新市場が町の復興に果たす役割を強調しました。船越湾漁協の魚市場も津波で大破し、仮設市場での業務を余儀なくされていきました。新施設は北側に約50畧離れた敷地に完成、10月2日から稼働しています。平屋建ての鉄骨造りで、床面積は約1370平方畧。海側の前面に防鳥ネットを張り、衛生面にも配慮しています。総工費は約3億2千万円です。2つの魚市場の始動で、漁業再興に弾みがつきそうです。

山田町のゆるキャラをご紹介します

ヤマダちゃん



◎ヤマダちゃんプロフィール

みんなに山田町のいいところを紹介したい！——。毎朝鏡の前でホタテネクタイをし、気合をいれます。オランダ島と小島を意識した髪飾りがポイントです。

◆デザイン 原夕佳さん（東京都）

たけちゃん



◎たけちゃんプロフィール

お父さんはマツタケ、お母さんはシイタケ。山田のおいしい農産物とシイタケ栽培の復興を願っています。

◆デザイン 芳賀優子さん（本町）

い〜はと〜ぶスタンプラリー

岩手県「道の駅」連絡会では、冬季における「道の駅」の利用促進および活性化を目的として、第10回「道の駅」い〜はと〜ぶスタンプラリーを開催します。

▷開催期間 11月1日(金)～来年4月6日(日)

▷内容 期間中に県内30カ所の「道の駅」に備え付けのスタンプを応募用紙に押す。

※応募用紙に掲載の「道の駅・高田松原」は休業中ですので、対象から除きます。

▷商品 集めたスタンプ数に応じて▶3駅以上…抽選で300人にオリジナルQUOカード▶5駅以上…抽選で90人に県内「道の駅」特産品▶10駅以上…抽選で15人に5,000円相当の県内特産品▶20駅以上…抽選で10人に8,000円相当の県内特産品▶30駅…「完走証明書」——をプレゼントします。

▷応募期限 来年4月7日

▷抽選日と発送時期 来年5月末を予定

◆問い合わせ 国土交通省岩手河川国道事務所調査第二課（☎019-624-3196）へどうぞ。

山田町ゆるキャラ制作実行委員会（大杉繁雄会長）では、山田町の魅力を全国にPRするため「みんなが会える・いつでも会える」をモットーとした、山田町のゆるキャラを決定しました。「ヤマダちゃん」「たけちゃん」と名付けられたこの2体のゆるキャラは、同実行委員会が町内外からデザインを募り、最終選考に残された10点の作品の中から、町民の投票により選ばれたものです。今後、町内外の各種イベントに参加する予定ですので、どうぞご愛顧ください。

なお、ゆるキャラの着ぐるみを使用したい場合は、同実行委員会までお問い合わせください。

◆問い合わせ 山田町ゆるキャラ制作実行委員会（☎84-3775）へどうぞ。

住民票・戸籍・印鑑登録証明書等交付申請書様式

(旧様式)

(新様式)

戸籍事務の電算化 スタートしました

◎戸籍事務の電算化が
スタート
広報8月1日号でお
知らせした戸籍事務の

電算化がスタートし、9月30日
から新しい様式の戸籍証明書を
発行しています。
電算化に伴い、「住民票・戸籍・

印鑑登録証明書等交付申請書」
の様式を変更しましたので、ご
理解とご協力をお願いします。

◆問い合わせ 町町民課窓口係
(☎82-3111内線121、
122) へどうぞ。

◎証明印が電子公印(黒色)に
なりました

戸籍証明、住民票の写し、印
鑑証明、転出証明書、税証明書
などについては、改ざん防止用
紙に電子公印(黒色)で証明し
ます。

改ざん防止用紙は、コピー機
などで複製すると「無効」の文
字が印字されるなど、複写によ
る悪用を防止することができます。

なお、証明の種類によっては、
普通紙に朱印の証明書となる場
合もありますので、ご理解をお
願いします。

◆問い合わせ 町町民課窓口係
(内線121、122) または
町税務課町民税係(内線11
2、118) へどうぞ。

野鳥の持つ病原体に注意しましょう

死んだ野鳥は素手で触らないでください

野生の鳥は、体内や羽毛などに細菌や寄生虫などの
病原体があることがあります。このため、死んでいる
野鳥を見つけても素手で触らないよう注意してくだ
さい。また、同じ場所でたくさんの鳥が死んでいるの
を発見した場合は、町役場までご連絡をお願いします。

◎野鳥はさまざまな原因で死にます

野生の鳥は、餌をとれずに衰弱したり、環境の変化
に耐えられず死んでしまうこともあります。野鳥が
死んでいても、鳥インフルエンザを直ちに疑う必要は
ありません。

◎鳥インフルエンザウイルスの人への感染について

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密
な接触などの特殊な場合を除いて、通常では人には感
染しないと考えられています。日常生活においては、
過度に心配する必要はありません。

◆連絡先・問い合わせ 町町民課環境衛生係 (☎82-
3111内線125、126) へどうぞ。

鳥インフルエンザ発生を予防しましょう

家庭で飼われている
鶏などの家きん類
は、渡り鳥から高病
原性鳥インフルエ
ンザおよび低病原
性鳥インフルエン
ザに感染する場合
があります。

渡り鳥が渡来する
季節になりました
ので、鶏舎への野
鳥の侵入防止や、
鶏舎とその周辺
の消毒など、予
防対策を必ず行
いましょう。詳
しくはお問い合わせ
ください。

◆問い合わせ 県中央家畜保健衛生所 (☎019-688
-4111) へどうぞ。



平成24年度決算

大切な財源の 使いみち

まちの家計簿ともいえる平成24年度の決算がまとまりました。町では、皆さんが納める大切な税金などをもとに仕事をしており、決算はその使いみちを示すものです。今回は一般会計と7つの特別会計の決算の概要をお知らせします。

平成24年度山田町歳入歳出決算書から集計(四捨五入により合計が合わない場合があります)

一般会計

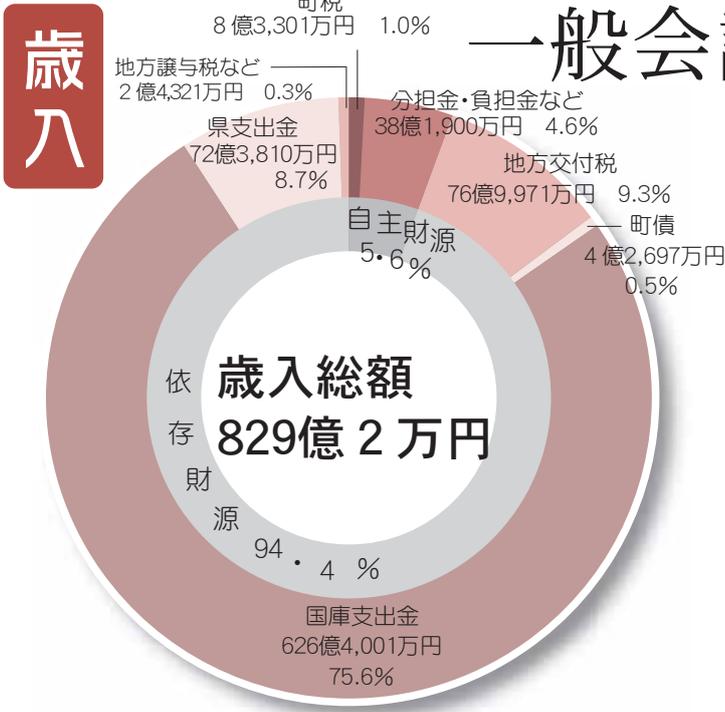
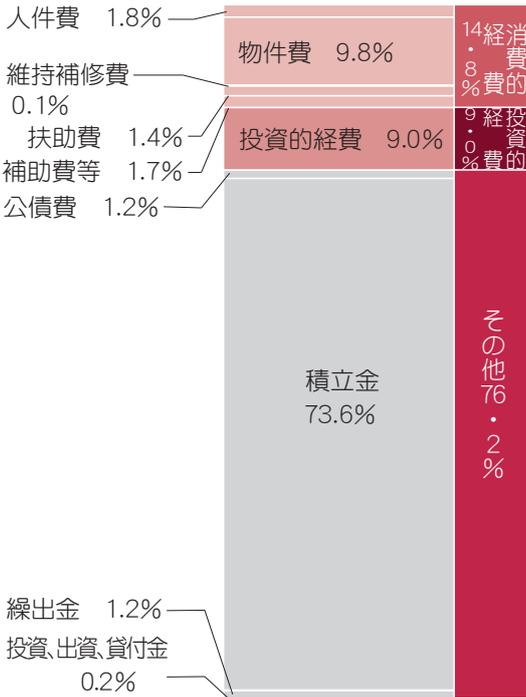


図1 性質別支出の割合



歳出

歳入は前年比26.5%増

平成24年度の一般会計の歳入総額は829億2万円、前年度比26.4・5%の増でした。当初予算額は222億2,238万円。東日本大震災に伴う復旧・復興の対応により、9回の補正予算を編成しました。性質別に見ると、町が独自に確保できる自主財源(町税、繰越金など)は全体の5・6%となっています。一方、国や県から配分されるお金や町債(町が資金調達のため政府や銀行から借りたお金)などの依存財源の割合は94・4%。項目別では、国庫支出金が最も多く626億4,001万円を占めており、割合では前年度から56・1ポイントの増加となりました。

歳出は586億円の増

歳出の総額は799億5,139万円、前年度と比べると総務費が537億5,140万円の増、衛生費は24億6,533万円の増で、農林水産業費が36億3,98万円の増、一般会計全体ではプラス274・2%、総額585億8,550万円の増となりました。項目別では、最も多く支出されたのが総務費で609億9,011万円、前年比742・6%の増。主な使い道とし

特別会計の決算状況

特別会計って何？

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う必要がある場合に、一般会計と区分して経理をするため、条例で設置するものです。

特別会計で管理することにより▶受益と負担の関係や事業ごとの収支をより明確にすることができる▶適正な受益者負担、事業収入の確保や歳出削減努力を進めることができる——などのメリットがあります。

本町の特別会計は、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険（事業勘定）、介護保険（サービス事業勘定）、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業の7会計です。全特別会計の決算総額は歳入55億3,178万円、歳出は53億3,640万円で、差し引き1億9,538万円が25年度に繰り越されています。

各会計の主な支出額

- ▶国民健康保険 保険給付費20億8,656万円、後期高齢者支援金3億7,180万円
- ▶後期高齢者医療 広域連合納付金1億1,046万円
- ▶介護保険（事業勘定） 保険給付費12億8,609万円
- ▶介護保険（サービス事業勘定） 予防給付ケアマネジメント委託料166万円
- ▶簡易水道事業 町債（元金・利子）償還金1,868万円
- ▶漁業集落排水処理事業 大浦排水処理区事業管理費1,011万円、大沢排水処理区事業管理費1,397万円、災害復旧費1億3,407万円
- ▶公共下水道事業 町債（元金・利子）償還金1億177万円、災害復旧費1億5,961万円

◆特別会計の決算額

特別会計名称	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	31億8,531万円	31億4,715万円
後期高齢者医療	1億1,976万円	1億1,900万円
介護保険（事業勘定）	15億2,795万円	14億2,946万円
介護保険（サービス事業勘定）	432万円	310万円
簡易水道事業	5,708万円	4,480万円
漁業集落排水処理事業	2億9,051万円	2億7,321万円
公共下水道事業	3億4,685万円	3億1,968万円

年々さらに厳しさを増す財政状況の中、より一層の経常経費（人件費や物件費など）の削減に努めながら、震災からの復興を進めていきます。

のうちに物件費が9・8%、人件費が1・8%、未就学児の福祉や医療費（福祉的要素の強いもの）に充てる扶助費が1・4%でした。

費の割合が下がったものです。消費的経費は14・8%で、そのうち物件費が9・8%、人件費が1・8%、未就学児の福祉や医療費（福祉的要素の強いもの）に充てる扶助費が1・4%でした。

投資的経費は2割減に。一般会計の歳出を性質別に分けたものが6割の図1です。災害復旧事業など投資的経費の割合は9%、前年度に比べ2割減少しています。これは、復興交付金管理運営基金積立金54億3,735万円や復興まちづくり基金積立金17億1,299万円などの積立金が増加したことによって「その他」の割合が大きくなり、相対的に投資的経費の割合が下がったものです。

投資的経費2割減に。一般会計の歳出を性質別に分けたものが6割の図1です。災害復旧事業など投資的経費の割合は9%、前年度に比べ2割減少しています。これは、復興交付金管理運営基金積立金54億3,735万円や復興まちづくり基金積立金17億1,299万円などの積立金が増加したことによって「その他」の割合が大きくなり、相対的に投資的経費の割合が下がったものです。

では、復興やまだ応援事業委託料の7億9,142万円、防災行政無線デジタル化工事費5,775万円、国土調査費3,424万円、都市防災総合推進事業委託料2,385万円があります。2番目に多いのが衛生費の63億5,998万円、次に農林水産費の49億8,705万円となっています。

主な事業の決算額（単位：万円）

議会費	議員報酬4,165 議会だより印刷製本費133
総務費	行政区長報酬1,782 復興やまだ応援事業委託料79,142 災害備蓄倉庫整備工事費1,880 広報やまだ印刷製本費610 防災行政無線デジタル化工事費5,775 地上デジタル放送被災共聴施設改修費補助金545 国土調査費3,424（測量調査業務委託料1,742） 都市防災総合推進事業委託料2,385 町長選挙費897 町議会議員補欠選挙費109 衆議院議員選挙費1,460
民生費	障害者福祉費41,831（重度心身障害者医療費給付費2,516、障害者自立支援給付費30,176） 老人福祉費55,117（地域支え合い体制づくり事業委託料5,091、岩手県後期高齢者医療広域連合負担金18,497） 児童福祉費83,829（乳幼児妊産婦医療費給付費1,197、民間保育所運営委託料35,192、児童手当24,428、子育て支援事業費7,975） 災害救助費40,762（災害死亡弔慰金9,750、被災者住宅再建支援事業補助金11,550、災害援護資金貸付金10,590）
衛生費	プロジェクトホープ医療施設再建支援補助金3,104 被災診療所等再建支援補助金2,000 ユニセフインフルエンザ予防接種委託料364 妊婦健診委託料706 各種検診等委託料1,262 斎場火葬炉等改修工事費290 放射性物質濃度測定器購入費260 東日本大震災支障物除去費590,614 宮古地区広域行政組合（衛生関係）負担金20,087
農林水産業費	三陸みらい園芸産地づくり事業補助金1,683 被災農家経営再開支援事業補助金834 町有林間伐委託料358 共同利用漁船等復旧支援対策事業費補助金273,932 製氷保管施設早期復旧支援事業費補助金26,773 大沢地区漁業集落防災機能強化事業計画策定等業務委託料11,148
商工費	中小企業災害復旧資金融資利子補給補助金2,316 中小企業被災資産復旧事業補助金2,425 町観光協会補助金400 旅行村管理費1,188
土木費	道路維持費8,461（除排雪委託料1,885、町道維持補修工事費5,968） 土地区画整理費25,092（細浦柳沢線整備工事費7,037） 防災集団移転費22,014（山田地区防災集団移転促進事業施行管理費5,228、船越・田の浜地区防災集団移転促進事業計画等作成委託料8,515） 山田地区津波復興拠点整備事業施行管理委託料1,766 低炭素社会対応型浄化槽集中導入事業補助金1,714 住宅新築支援事業補助金1,410
消防費	宮古地区広域行政組合（消防関係）負担金37,309
教育費	小学校教材備品購入費450 中学校スクールバス運行委託料1,161 豊間根中学校体育館屋根改修工事1,307 私立幼稚園園舎災害復旧整備補助金1,500 鯨と海の科学館指定管理料1,008 大ホール運営支援事業委託料1,025 町体育協会補助金160
災害復旧費	漁港災害復旧工事費68,602 船越小学校災害復旧敷地造成工事費7,497 鯨と海の科学館災害復旧業務設計委託料4,022 仮設屯所等災害復旧工事費3,715
公債費	町債償還元金87,521 町債利子償還金10,999

TFCやまだ工場で技能講習修了式 工場初の新造船をお披露目

10月7日、大沢の(株)ティエフシー（神原潤社長）のやまだ工場で、造船技能者養成事業の技能講習4期生5人の修了式が行われました。同社は震災後初の誘致企業であり、今回の4期生を含めて15人が雇用されています。今回の修了式では、1期生から4期生の講習の成果として同工場初の新造船となるアルミ製漁船の披露も行われました。4期生の田村千之さんが船の完成を報告した後、神原社長が5人に修了証を授与。同じく4期生の佐藤聖一さんは「生まれ育った町の役に立ちたい」と話しました。



町内外から多数が出店 山田農業まつり盛大に開催

恒例の山田農業まつりが10月20日、豊間根中学校グラウンドで開かれました。新鮮な農産物やみそ、団子などの特産品を市価より2～3割安く販売するブースが立ち並び、多くの町民らが詰め掛けました。千葉県で合併前の旧山田町が本町と姉妹都市提携していた香取市の方々も出店し、特産のサツマイモやゴボウを安価で提供。会場で力強く和太鼓を演奏した同市が拠点の「和太鼓舞華」の一員、渡邊久美子さんは被災地の現実に対し、「ご縁のある皆さんを少しでも元気づけられれば」と話しました。

町民駅伝大会に64チーム 秋の山田でたすきつなく

町民駅伝大会が10月6日、山田北小学校近くの周回コースを1チーム5人で走る10.7kmの距離で行われ、64チーム・約340人が参加しました。小学生男子の部は山田南小「南オールスターチルドレン」が42分48秒57、同女子の部は豊間根小「豊間根ミニバスA」が47分21秒62の記録で優勝しました。その他の優勝チームは次のとおりです。〈中学生男子〉駅伝部A（男子）、〈同女子〉駅伝部（女子）、〈高校生以上一般男子〉航空自衛隊 ドドリア、〈同女子〉船越Jスラッキーマリン・A



山田中2年が町内で職場体験 働くことの意義を学ぶ

山田中学校（福士幸雄校長）の2年生132名は10月8日、職場体験学習を行いました。進路学習の一環として3年ぶりに実施されたもので、生徒らは町内48の事業所の協力により、働くことの意義や価値、社会人としての心構えを学びました。このうちびはんプラザ店（中央町）では、生徒3人が商品の陳列などの業務を体験。参加した武藤陸さんは「細かい作業だけど、お客さんの立場に立って商品の並べ方に気を付けていることが分かった」と学習の成果を話しました。

※この記事と写真は、町総務課へ職場体験に訪れた澤田拓真くん（山田中2年）が取材し、作成したものです。



田町のわだい

今月の題字 齋藤 陽愛ちゃん（織笠小2年）



山田邦子さんが復興ふるさと大使 持ち前の笑顔で本町をPR

10月14日、タレントの山田邦子さんに対する「山田町復興ふるさと大使」の委嘱状交付式が町長室で行われました。これは震災以降、苗字が同じ「山田」という縁で本町を支援していたことがきっかけとなり、同大使に選ばれたものです。佐藤町長から委嘱状を交付された山田さんは「責任重大だが、自分なりに山田の幸、見どころをPRしていきたい」と意気込みを話しました。引き続き、町中央公民館において開催されていた「澤田薫 & 山田吹奏楽団ジョイントコンサート」で就任を発表。また、15日には町内3カ所の仮設団地を訪れ、早速住民らと交流を深めました。

第15回わたしの主張岩手県大会 山田中の中村さんが最優秀賞

9月19日に矢巾町の田園ホールで行われた「第15回わたしの主張岩手県大会」において、山田中学校3年の中村奈緒さんが最優秀賞に輝きました。同大会には地区代表18人が参加。中村さんは自宅が被災した経験をもとに、「それまでの当たり前だった日常生活が、どれほど大切なものだったか」と語り、再利用できる物をそのまま捨て、校舎を大切に使わない現状を「不当な当たり前」と指摘しました。9月26日に報告のため町長室を訪れた中村さんは、受賞について「指導してくれた先生と普段お世話になった皆さんのおかげです」と感謝の気持ちを話しました。



平成26年成人式

申し込みは忘れずにしましょう



平成25年成人式の様子

- 新成人を祝い励ます
平成26年成人式が開催されます。参加を希望する方は、申込期限までに町生涯学習課へお申し込みください。なお、期限を過ぎると参加者名簿に名前が記載されない場合がありますので、ご注意ください。
- ▽開催日 来年1月12日(日)
 - ▽時間 午後1時～
 - ▽場所 町中央公民館
 - ▽対象 平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人
 - ※町外に住んでいる方も参加できます。
 - ▽内容 式典、記念講演会
 - ▽申込期限 12月13日
 - ◆**申込先・問い合わせ** 町生涯学習課社会教育係(☎82-3111内線625)へどうぞ。

岩手県学生会館 入寮生を募集中

- 「岩手県学生会館」(東京都豊島区要町)は、岩手県出身者のための学生寮です。入寮方法など詳しい内容については、お問い合わせください。
- ▽入寮期間 入寮から2年間(延長規定あり)
 - ▽入寮要件 岩手県出身もしくは岩手県で生活経験のある方で、大学、大学院(修士課程)、短期大学、専修学校の専門課程に入学する人
 - ▽寮費 8万5000円/月(朝夕2回の食事、共益費および自治会費を含む)
 - ※入寮時に別途10万円(入寮金、寮維持資金)が掛かります。
 - ▽施設の見学 毎週月～土曜日(祝日を除く)の午前8時～午後5時



- ※直接現地にお越しください。
- ◆**問い合わせ** 公益財団法人岩手県学生援護会(☎03-3972-4783)へどうぞ。

県民・能率手帳を一冊いかがですか

2014年度版の県民手帳と能率手帳を11月1日から来年1月17日まで販売します。両手帳は、岩手県の概要などが掲載されているほか、別冊アドレス帳も付いています。仕事に役立つ一冊をお手元にどうぞ。



ご希望の方は、町総務課または役場各支所でお求めください。

▷定価(消費税込み)

- ・県民手帳(茶色14.0㌘×8.5㌘)…600円
- ・能率手帳(黒色14.4㌘×9.5㌘)…700円

◆**問い合わせ** 町総務課情報係(☎82-3111内線415)へどうぞ。

JR山田線復旧シンポジウム 皆さん奮ってご参加を

- これまでJR山田線が果たしてきた役割について振り返り、震災で寸断された鉄道を再びつなぐことを目的として「みんなで考えるJR山田線の復旧」シンポジウムを開催します。皆さん、奮ってご参加ください。
- ▽開催日 11月9日(土)
 - ▽時間 午後2時～4時
 - ▽場所 県立大学宮古短期大学 部大講義室(宮古市河南)
 - ※会場までの送迎バスを利用する方は11月5日までにお申し込みください。なお、バスの定員に達し次第受け付けを終了します。
 - ▽内容 ▼JR山田線の復旧にむけた取り組み報告▼鉄道に関する講演▼住民代表による発表▼JR山田線の復旧に向けた決意宣言
 - ◆**申込先・問い合わせ** 町復興推進課被災者支援チーム(☎82-3111内線343)へ。

各種団体への助成事業

この機会に活用ください

◎平成26年度福祉のまちづくり支援事業

岩手県共同募金会による、地域の福祉向上を目的とした住民グループの活動を支援するための助成事業です。

▽事業実施期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

▽助成対象団体 地域の福祉向上を目的に活動する県内のボランティア・NPO団体、町内会・自治会などの任意の住民グループ

※営利目的ではない団体、特定の個人、企業、政党、宗教団体などから独立して運営・活動する住民グループに限りません。なお今年度、岩手県共同募金会が実施または推薦する助成事業に決定または内定した住民グループは対象外です。

▽対象経費 ▼住民を対象とする地域での福祉活動に直接使用する機器・用具 ▼地域福祉活動を行う団体を立ち上げるために必要な機器——などの購入

※助成対象外のものもありますので、詳しくはお問い合わせください。

▽助成額 1万円～20万円

▽申請期限 11月29日

▽申請先 山田町社会福祉協議会 (☎77-3260)

◎平成25年度高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成

(公財)車両競技公益資金記念財団による、心身障がい(児)者支援を目的としたボランティア団体を支援するための助成事業です。

▽助成期間 助成金交付決定後

～平成26年5月31日

▽助成対象事業 高齢者・心身障がい(児)者に対するボランティア活動に直接必要な器材の整備事業

▽助成対象団体 ▼活動歴2年以上のボランティア団体

※ボランティアのコーディネーターを事業目的とする団体は対象外となります。

▽申請期限 11月15日

▽申請先 岩手県共同募金会事務局 (☎019-6371889)

◆問い合わせ いずれも岩手県

共同募金会事務局(☎019-63718889)へ。

毎週水曜日は健康2倍デー

楽しく健康になりましたよう

◎かんたん・安眠・リラックス教室

▽開催日 11月6日

(水)

▽場所 保健センター機能回復訓練室

▽内容 快眠講座「体内時計のしくみ」、リラクゼーション「タッピングタッチ」

◎おやつ教室

▽開催日 11月13日

▽内容 手提げかばん作り

▽参加料 200円

(水)

▽場所 町中央コミュニティセンター調理室

▽内容 すつとぎ作り

▽持ち物 エプロン、三角巾

▽参加料 200円

◎手を動かしさおでんせ教室

▽開催日 11月20日(水)

▽場所 保健センター機能回復訓練室

▽内容 簡単な体操やレクリエーション

▽持ち物 運動着、運動靴など

◆午前10時～正午

◆申込期限 開催日の前日まで

◆申込先・問い合わせ 町健康福祉課健康づくり係(☎82-3111内線143)へ。

◎きつかけ運動教室

▽開催日 11月27日(水)

▽場所 保健センター機能回復訓練室

▽内容 簡単な体操やレクリエーション

▽持ち物 運動着、運動靴など

◆午前10時～正午

◆申込期限 開催日の前日まで

◆申込先・問い合わせ 町健康福祉課健康づくり係(☎82-3111内線143)へ。

運動器の機能低下予防に ますます元気体操教室

山田町地域包括支援センターでは、加齢に伴う運動器の機能低下の予防などを目的として、高齢者を対象とした「ますます元気体操教室」を開催します。

▷開催日 11月22日、12月6日、13日(いずれも金曜日)

▷時間 午後1時半～3時

▷場所 保健センター2階ホール

▷対象 おおむね65歳以上の人

▷内容 筋力補強、柔軟体操、リラクゼーションなど

▷持ち物 運動しやすい上履きと服装、タオルなど

▷申込期限 11月15日

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター (☎82-3136) へどうぞ。

皆さんの意見を県政に 本音で語ろう県議会

岩手県議会では、県民の皆さんと本音で語り合う意見交換会「本音で語ろう県議会」を開催します。この意見交換会は、県民の皆さんに県議会活動に参加する機会を増やすことを目的に開催されるものです。どなたでも参加でき、事前申し込みも不要ですので、参加希望の方は直接会場にお越しください。

▷開催日 11月13日(水)

▷時間 午後6時半～8時半

▷場所 アズビィ楽習センター1階会議室(田野畑村和野)

◆問い合わせ 岩手県議会事務局議事調査課(☎019-629-6022) へどうぞ。

各種相談あります お気軽にご利用を

- ◎宮古地区無料法律相談
 ▷相談日 11月7日、14日、16日、21日、28日
 ▷時間 午前10時～午後3時
 ▷場所 宮古市役所1階
 ▷内容 多重債務、遺産相続、離婚など法律に関する相談
 ▷申込先 宮古市市民相談室 (☎62-2111)
 ◆**問い合わせ** 岩手弁護士会 (☎019-623-5005)へどうぞ。
- ◎行政相談
 ▷日時 11月21日(木) 午前10時～正午
 ▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
 ▷内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
 ◆**問い合わせ** 町町民課生活安全チーム(内線126)へどうぞ。
- ◎酒害相談
 アルコールの問題で悩んでいる人やその家族を対象に、酒害相談員が相談に応じます。
 ▷日時 11月20日(水) 午後1時～3時
 ▷場所 釜石地区合同庁舎2階(釜石市新町)
 ▷申込期限 11月19日
 ◆**申込先・問い合わせ** 釜石保健所(☎0193-25-2702)へ。

粗大ごみの再生品 無料で提供します

- 宮古地区広域行政組合では、回収された粗大ごみの中から再利用できる家具などを再生し、無償で差し上げます。
 ▷期間 12月6日～8日 午前9時～午後4時
 ▷場所 宮古地区広域行政組合再生品ストックヤード(宮古市崎山第6地割122-1)
 ▷利用資格 組合管内(宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村)にお住まいの方
 ◆**問い合わせ** 同組合施設課リサイクル担当(☎64-7111)へどうぞ。

被災者を対象に 住宅再建相談会

- ◎住宅再建相談会
 町では、住宅の再建を検討している被災者の方を対象に相談会を開きます。
 ▷日時 11月17日(日) ▶午前の部…説明会・10時～10時半、相談会・10時半～正午▶午後の部…説明会・1時半～2時、相談会・2時～4時
 ※説明会の内容は過去に行ったものと同等になります。説明会・相談会どちらかのみ参加も可能です。
 ▷場所 町中央コミュニティセンター2階会議室
 ◆**問い合わせ** 町建設課建築住宅係(内線244・245)へ。

高齢者・障がい者の相談に応じます

- ◎高齢者・障がい者なんでも110番
 高齢者や障がい者の悩み相談に弁護士や介護福祉士ら専門家が電話と面接で応じます。昨年施行の「障害者虐待防止法」に関する相談も受けます。この機会にぜひご利用ください。
 ▷日時 11月19日(火) 午後1時～5時
 ▷場所 岩手県福祉総合センター3階(盛岡市本町通)
 ▷電話相談 ☎019-625-0110
 ◆**問い合わせ** 東海林法律事務所(☎019-623-9511)へ。

お詫びと訂正

- 10月1日号の掲載記事に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。次のお詫び訂正致します。
 ▷65歳以上の方が対象の季節性インフルエンザ予防接種(11月)の接種日
 ・(誤) 県立山田病院仮設診療所…月・水・金のみ→(正) 火・水・木の午後

年末調整書類の 提出方法を説明

- ◎年末調整説明会
 宮古税務署では、年末調整の仕方や法定調書・給与支払報告書の提出方法などについての説明会を開催します。税務署から送付された年末調整関係書類をご持参の上お越しください。
 ▷期日 11月18日(月)
 ▷時間 午前10時半～正午と午後1時半～3時の2回
 ▷場所 町中央コミュニティセンター2階集会室
 ◆**問い合わせ** 宮古税務署(☎62-1921)へどうぞ。

国民年金保険料の 納付をお願いします

- 11月は「ねんきん月間」です。国民年金保険料が未納の方は至急納付をお願いいたします。納付が困難な方は、保険料免除制度の適用についてご相談ください。
 ◆**問い合わせ** 宮古年金事務所(☎62-1963)か町町民課住民記録係(内線123)へどうぞ。

市町村事務組合 大卒職員を募集

- ◎岩手県市町村総合事務組合職員採用試験
 平成26年4月1日採用の組合職員(大学卒)採用試験を実施します。
 ▷職務内容 地方公務員としての一般的な行政事務
 ▷採用人数 1人
 ▷受験資格 ▶昭和60年4月2日～平成4年4月1日に生まれた方▶平成4年4月2日以降に生まれた方で、大学卒または平成26年3月までに卒業見込みの方
 ▷1次試験 12月15日(日)
 ▷受付期限 11月25日
 ◆**問い合わせ** 岩手県市町村総合事務組合総務課(☎019-622-6242)へどうぞ。

町健康福祉課で 臨時職員を募集

- 町では、下記の要領で期限付臨時職員を募集します。
 ▷業務内容 仮設住宅等入居者の健康支援(一般事務)
 ▷勤務場所 健康福祉課
 ▷募集人数 1人
 ▷応募資格 町内に住所があり、パソコン操作ができる方
 ▷賃金 日額5,600円
 ▷任用期間 12月1日～来年3月31日
 ▷更新予定期間 来年4月1日～11月30日
 ▷面接日 11月下旬(応募者には後日連絡します)
 ◆**問い合わせ** 町健康福祉課健康づくり係(内線144)へ。

看護師の就業で 無料相談会開催

- ◎宮古地区看護のおしごと相談会
 看護師の就業に関する各種相談を無料で受け付けます。どうぞお気軽にお越しください。
 ▷日時 11月15日(金) 午後1時～2時半
 ▷場所 宮古ホテル沢田屋(宮古市新町)
 ◆**問い合わせ** 公益社団法人岩手県看護協会ナースセンター事業部(☎019-663-5206)へどうぞ。

雇用者は労保加入 の義務があります

- 労働者(パート・アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。労働保険は政府が管理・運営している強制的な保険です。加入がお済みでない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署もしくは公共職業安定所で加入手続きを行ってください。
 ◆**問い合わせ** 岩手労働局総務部(☎019-604-3003)へ。

おしらせ



まちかどスナッフ

アロマセラピーと音楽セラピー講座

◎アロマセラピー講座

▷ 期日 11月15日(金)、17日(日)
▷ 時間 午後2時半～3時半
▷ 内容 植物の香りで心と体を癒やします。

◎いきいき健康講座

▷ 期日 11月16日(土)
▷ 時間 午後2時～5時
▷ 内容 ミュージックセラピーや「超音波マッサージ」実習
◆講師 鈴木美和子さん(ホリスティックセラピスト)
◆場所 町中央コミュニティセンター2階集会所
◆参加費 無料
◆申込先・問い合わせ スターアソシエイション(☎090-2792-4204)へどうぞ。

障がい者の芸術一堂に集め祭典

◎第21回岩手県障がい者文化芸術祭

心身に障がいのある方による芸術作品を展示するほか、音楽祭などを開きますので、ぜひご来場ください。

※出展作品や音楽祭の出演者も募集しています。申込締め切りはいずれも11月13日です。

▷ 期日と内容 ▶ 記念式典…11月30日(土)午後1時～▶ 作品展示(絵画・書道・工芸・写真・文芸の5部門)…11月30日～12月8日▶ ふれあい音楽祭2013(障がい者団体による合唱や演奏、本町出身のシンガーソングライター光さんのコンサート)…12月7日(土)

▷ 会場 ふれあいランド岩手(盛岡市三本柳)

◆問い合わせ 岩手県障がい者社会参加推進センター(☎019-637-5055)へどうぞ。

バドミントン大会 こそってご参加を

◎第31回山田町民B & Gバドミントン大会兼第33回山田町民バドミントン大会

▷ 日時 11月24日(日) 午前8時45分～
▷ 場所 山田中学校体育館
▷ 対象 町内に住所がある中学生以上の人
▷ 参加料 ▶ 団体戦の部…1チーム2,000円▶ 個人戦ダブルスの部…1組800円(中学生400円)
▷ 申込期限 11月14日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(内線626)へどうぞ。

県内の就職面接会 予約・履歴書不要

◎いわて就職面接会Ⅳ

▷ 日時 11月19日(火) 午後1時～4時半
▷ 場所 岩手産業文化センターアピオ(滝沢村)
▷ 対象 平成26年3月卒業予定の学生、既卒者、一般求職者
▷ 参加企業 岩手県内に就業場所を有する企業

◆問い合わせ 公益財団法人ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976)へ。

油流出事故が多発 日頃の注意十分に

県内では最近、事業所や一般家庭のホームタンクから重油や灯油が漏れ出して、用水路、河川に流出する事故が増えています。多くは油の移し替えの際の不注意やパイプの破損などの管理不徹底が原因です。処理に要する多額の費用は原因者の負担となります。河川環境保全のため、普段から十分にご注意ください。

◆問い合わせ 県環境生活部環境保全課(☎019-629-5383)へどうぞ。

男性を対象とした 料理講座開きます

男性のための料理講座を開催します。参加費は無料で、手ぶらで参加できます。参加を希望する方は電話またはEメール(odenseyamada@gmail.com)で申し込むか、町内各仮設住宅掲示板に備え付けのはがきに必要事項を記入して郵送してください。飛び入り参加もできます。

◎第20回「男の料理教室」

▷ 日時 11月9日(土) 午前10時半～午後1時半
▷ 場所 町中央コミュニティセンター2階集会所

◆申込先・問い合わせ 復興支援ネット・オデンセ山田(☎080-2817-3414)へどうぞ。

看護師と助産師の 被災地勤務者募集

県では、岩手県立病院職員採用試験(看護師・助産師 特別募集)を行います。申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

▷ 職種 看護師、助産師
▷ 勤務地

・試験区分A…被災沿岸地域の県立病院(久慈・宮古・山田・大槌・釜石・大船渡・高田)
・試験区分B…全県立病院等

▷ 受験資格 ▶ 試験区分A(教養試験免除)…①昭和48年4月2日以降に生まれた方②看護師または助産師免許を有し、実務経験が3年以上の方▶ 試験区分B…①昭和48年4月2日以降に生まれた方②看護師または助産師免許を有する方(平成26年3月31日までに免許の受験資格を取得する見込みの方を含む)

▷ 採用予定日 来年4月1日
▷ 試験日 11月30日(土)
▷ 試験会場 盛岡・仙台・東京・大阪

▷ 申込期限 11月19日
◆問い合わせ 岩手県医療局職員課(☎019-629-6322)へ。

児童虐待防止の 講演会開きます

11月は児童虐待防止月間です。町では分かりやすい人権教育として講演会を開催します。どなたでも参加できますので、どうぞご来場ください。

▷ 日時 11月21日(木) 午前10時半～正午
▷ 場所 保健センター・ホール
▷ 内容 講演「守ろう小さな命～つながろう地域の力パート2」
▷ 講師 笠原麻里さん(児童精神科医)

◆問い合わせ 町健康福祉課子育て推進室(☎82-3113)へ。

障がい者家族支援 当事者交え学習会

NPO法人宮古圏障がい者福祉推進ネット(レインボーネット)では、精神障がいのある方の家族の支援について、当事者家族や地域住民を交えて「家族学習会」を開きます。

▷ 日時 11月9日(土) 午後2時～5時
▷ 場所 宮古地区合同庁舎(宮古市五月町)
▷ 内容 横山恵子さん(埼玉県立大教授)の講演、家族学習会
▷ 参加費 無料

◆申込先・問い合わせ レインボーネット(☎71-1245)へ。

陸上・海上・航空 自衛官候補を募集

▷ 種目 自衛官候補生(陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊)
▷ 受験要件 18歳以上27歳未満の男子
▷ 試験日 11月30日または12月1日
▷ 試験場所 岩手駐屯地(滝沢村)

▷ 受付期限 11月20日
◆問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所(☎63-3881)へ。

みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ
〒028-1392 (住所不要) 山田町役場総務課情報係(内線417) へどうぞ。

バンタロウ②

《前号から続き》

なんぼうでも年の上の人が艦の方へ座り、年下より順番に櫓や櫂の漕ぎ方の要領を学ぶが、これがなかなかうまくいかない。櫓の漕ぎ方については慣れない人ほど櫓を支える「ハヨウ」を「たるませる」。よって櫓全体が水面に浮くので力点が定まらず「イレハラ」が、立つよう「外」る。その都度艦の方の指導者が、カレイを突いたとって「イレハラ」を「立」に入れてくれる。よって「カレイ突き」の名人が生まれるが、このようにして、

皆で協力して、櫓、櫂の取り扱いの名人になる訳だが、今は櫓、櫂を要としない時代。でも思うに、海に生まれ、海によって生かされている今、中高の生徒さんで「カレイ突き」をしないで上手に取り扱う人がどの位いるだろうかと思っているが、

俺が小さい時分はこの様にして協力の精神が高く、櫓、櫂を漕ぐのも教えたり教られたりして覚えたもんだった。古き良き時代を懐しむ。

山崎 卓三(大浦・?)

三人の兄を想う

なんとなく眠れぬ、夜のしじま、ラジオで聞く「国境の町」の歌、「故郷はなれて、はるばる千里：男泣きする背もある」。歌を聞きながら、亡き兄を想い出して涙でした。兄は、台湾・高雄で撃沈され戦死。戦後の日本、繁栄を見る、知ることなく、異国の海で眠りつづけて69年。あの戦争は何のためだったのだろうと回想しています。二人の兄は、五十数年前北の海で遭難。「海の祈り」の歌に「あいつをのんだ嵐がにくい、男の夢をかばうな海よ」を、聞きながら涙…。三人の兄は異なる北の海、異国

の海で…。

仮設住宅で暮らしながら、遠い日を思い浮かべて枕べが涙でぬれて：朝方になっていました。合掌。

菊地 サカエ(織笠・78)

防災の一ロメモ

「ざあ、カモメのおが上がりだなあ。」

七月のある夕方の事、デイサービスに帰りに車内の窓から見た光景に発した言葉でした。昔から山田では、このようなことがあると時化が来るといいう意味に捉えてきました。今はラジオやテレビで簡単に天候を知ることが出来るけど、昔の方々は鳥類や動物の光景などで判断して予測したものと考えられます。

八月七日から九日にかけては、大雨で秋田県、岩手県内陸で観測史上初の記録となった豪雨に見舞われ、被害もあつたようです。このような事がある時のカモメの丘上がりだったのかなあと思います。

山田にはこのようなことわざがまだまだあると思います。これを町民皆さんで語り合いなから次世代にも話したりして、少しでも防災の役に立てたら良いなあと思います。

佐々木 安男(大沢・76)

旬の物(初物)

旬の物(初物)

この地方には、昔から、その年の初物を食べると、75日生き増しすると、年輩の人達は、言っていたものだ。そんな事から、春先になれば、ワラビ、ゼンマイ、タラノメなど、色々な山菜を食べる風習があります。

我が日本国は、四季の移り変りがはつきりしていて、春は山菜が盛んで、夏はブドウや果物、そして秋には、代表的なのが、何と言つても山では松茸や栗、海では、サンマに秋鮭でしょう。

サンマ漁は、秋鮭漁より少し早く、夏の終り北海道沖に始まり、三陸沖が全国的に有名な漁場で三陸の港を基地として、宮古湾、大船渡湾の魚市場に、水揚げされた新鮮なサンマは、水産加工業者の手によって、直ちに箱詰めされ各方面に発送され、岩手県内はもとより、全国の家庭の食卓に届くでしょう。

これからも皆さまが、旬のサンマ、秋鮭を一杯食べて、元氣になり、震災に負けず、昔からの習わしの旬の物(初物)を食べて75日生き増し健康と浜の豊漁で、復旧復興を急ぎたいものです。

西館 隆(船越・80)

やまだ文芸広場

此れの世に幸せうすき我が猫はいづこの果てをさまよいかや

昆 ユリ(織笠・80)

御仏の心音しそう秋の寺

今という今なる時はなかりけり
まの時くればいの時は去る

艶やかに衣替えする紅葉に
人はなぜか心惹かれる

内館 洋一(飯岡・?)

すだればし大根の味深くなる

年のせい

旅のエリアをせまくする

芳賀 誠一(豊間根・72)

彼岸花

綺麗に咲いて 手を合す

佐藤 兼男(荒川・86)

イイ秋

イイ笑顔

イイ仲間

イイ出逢い。

佐藤 啓子(船越・?)





たけひろ
永田毅浩さん（船越・36）

「復興支えるのは人」の思いで

も携わり、被災自治体での任務を志願するきっかけに「一から町づくりに関われることなんて、人生でめったにありません。創造的な仕事にやりがいを感じます。地方権の時代、役場職員の法的スキルの向上に役立てれば」

町民登場 131

弁護士の永田毅浩さん（右）弁護士会所属）は今年9月、町役場用地課の法務専門監として東京から赴任しました。「復興整備事業が開始した町ではこれから公共用地の買い取りが本格化します。法律を振りかざさず、復興を支えるのはあくまでも人なんだという思いでやっていきたい」と表情を引き締めます。「法務専門監」とは耳慣れない職名ですが、

震災で市街地が壊滅した本町では、用地取得をめぐるさまざまな問題の処理で法律的なアドバイスを行う重要な役割を担っています。相続人が複数で権利調整が難しい、地権者が高齢で判断能力が低下している…。こうした敏感なケースでは特に弾力的な対応が求められ、「土地への思い入れが強い皆さんの気持ちに十分配慮せねば」と語ります。東京では、いわゆる「町弁」として中小企業の法律相談や交通事故案件の解決などに奔走。福島第1原発事故の被災者の損害賠償申し立てに際する支援に

キッチンスタジオ No.59

ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は秋の香りいっぱい、具だくさんの「くり入りきのこご飯」を紹介します。

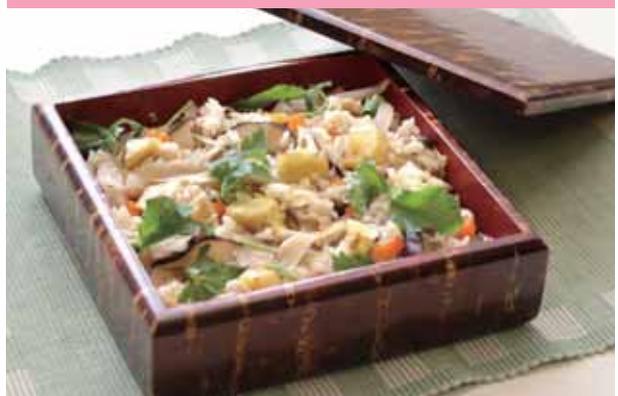
【材料（2人分）】

米…1合半 だし汁…270cc シイタケ…50㌘ シメジ…50㌘ マイタケ…50㌘ エノキダケ…50㌘ ニンジン…30㌘ ゴボウ…25㌘ こんにゃく…60㌘ 油揚げ…40㌘ クリ…4個（大き目）ミツバ…適量 薄口しょうゆ…大さじ1杯半 みりん…小さじ1杯 砂糖…小さじ1/2杯 塩…少々

【作り方】

- ① 米は洗って30分間水に浸け、ざるに上げておく。
- ② シイタケは石づきを取りかさどりに分け、それぞれ5㌘幅に切る。シメジは石づきを切り落として小房に分け、マイタケはほぐしておく。エノキダケは根元を落とし、3等分に切ってほぐす。
- ③ ニンじんは皮をむき、7～8㌘角に切る。ゴボウは皮をこそげ、ささがきにして水に軽くさらす。こんにゃくは熱湯でゆでて、冷めたら5㌘角に切り、油揚げは熱湯を回しかけて油抜きをし、1㌘角に切る。ミツバは5㌘幅に切る。
- ④ クリは皮をむきやすくするため、熱湯に20分位つけておく。底の部分を切って鬼皮をむき、面取りをするように渋皮をむく。薄めの塩水に10分

くり入りきのこご飯



- 位さらしてあくを抜き、1個を4等分する。
- ⑤ 炊飯器に米を入れ、1合半位の目盛りまでだし汁を満たす。しょうゆ、みりん、砂糖、塩少々を加えざっと混ぜる。キノコ類とニンジン、ゴボウ、こんにゃく、油揚げ、クリを入れて表面を平らにして炊く。
- ⑥ 炊き上がったたら、しゃもじで底から大きく返し、ご飯をほぐしてざっと混ぜる。器に盛り付け、ミツバを散らせば出来上がり。

おめでた・おくやみ

9月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

- ▷山田 白土美咲（裕己・女）、高橋瑛士（清隆・男）、内藤莉愛（寛貴・女）
- ▷船越 佐藤陽太（太郎・男）、山崎颯斗（晴義・男）、港悠剛（栄樹・男）
- ▷田の浜 阿部望愛（直敏・女）
- ▷大沢 佐々木心瞳（勝美・女）
- ▷石峠 中村沙羅（通・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 佐藤拓哉（荒川）・阿部絵里加（北海道札幌市）
- 橋浦公一（織笠）・阿部優香（長崎）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 和井内トミ（92）、貫洞岩雄（65）、川端キワ（97）、貫洞保（91）、福士マサエ（94）
- ▷船越 西川辰雄（84）
- ▷田の浜 荒川ナカ（99）
- ▷大浦 阿部カノ子（80）、阿部サト（88）、佐々木英夫（75）
- ▷織笠 佐々木善作（89）、昆幾子（64）、佐々木文夫（69）
- ▷大沢 福士良一（88）、佐々木永介（86）
- ▷豊間根 木村カヨ（92）
- ▷石峠 豊間根ヤウ（84）
- ▷荒川 芳賀ミネ（77）

町民のうごき

（9月1日～30日）

- ▷出生……9人 ▷転入……29人
 - ▷死亡……21人 ▷転出……24人
-
- ▷人口…17,013人（今月減7人）
 - 男…8,259人 女…8,754人
 - ▷世帯数………6,720世帯

◆10月から広報担当になり、取材が町民伝大会。「おじいちゃん、がんばれ！」。ゴール直前のお年寄りランナーを励ます子どもたちの姿に胸が熱くなりました。山田は美しい。

◆4人で紹介したゆるキャラ「ヤマダちゃん」と「たけちゃん」。実際に動く姿はかわいらしく、愛着が湧いてきます。イベントで登場した場合は、ごんごんふであってくださいね。



正



勝山 祐哉
(豊間根・忠親・男)



伊東 真斗
(豊間根・寧・男)



城間 伶緒
(大沢・健吾・女)



大久保 泉
(織笠・秀則・女)

※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



「秋の全国火災予防運動」を実施

11月9日から15日までの間、「消すまでは 心の警報 ONのまま」をスローガンに、秋の全国火災予防運動が行われます。本年の町内の火災件数は2件（10月1日現在）となっています。これからの時期は空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続きますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。



◎住宅用火災警報器の設置について

自宅の寝室および寝室に続く階段への住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。設置していない方は、もしもの場合の早期発見と初期消火を有効なものとするため、早めに設置してください。また、設置後の消防署への届け出も忘れずに行いましょう。

◆届出先・問い合わせ 山田消防署（☎82-3139またはファクス82-3940）へどうぞ。

山田将棋愛好会からのお知らせ

山田将棋愛好会では、毎週土・日曜日の午後1時から5時の間、町中央コミュニティセンターで例会を開き、将棋を楽しんでいます。対局相手を探している方、将棋をやりたいという方は、どうぞお気軽にお越しください。

山田将棋愛好会
(川村☎86-3676)